

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	2年後期	
授業科目名	小児看護学			単位数	1単位	
	小児看護学方法論Ⅱ			時間数	30時間	
講師名	四垂 真弓	所属	岩手県立磐井病院	資格・免許	看護師免許 助産師免許	
		職名	助産師			
講師名	阿部 奈緒実	所属	岩手県立磐井病院	資格・免許	看護師免許	
		職名	看護師			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
子どもの主な疾患の看護の特徴および疾患をもつ小児の看護上の問題を把握し、健康レベルに応じた看護の展開方法を理解する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。						
科目目標						
疾患や障害をもつ子どもの心身の発達に及ぼす影響について理解する						
疾患をもった子どもの看護を理解する						
回	授業内容				講師	方法
1	染色体異常・体内環境により発症する先天異常と看護				阿部	講義
2	新生児の看護				阿部	講義
3	代謝性疾患・内分泌疾患と看護				阿部	講義
4	免疫疾患・アレルギー疾患・リウマチ性疾患と看護				阿部	講義
5	感染症と看護				阿部	講義
6	呼吸器疾患と看護				阿部	講義
7	循環器疾患と看護				阿部	講義
8	消化器疾患と看護				四垂	講義
9	血液・造血器疾患、悪性新生物と看護				四垂	講義
10	腎・泌尿器疾患と看護				四垂	講義
11	神経疾患・運動器疾患と看護				四垂	講義
12	皮膚・眼・耳鼻咽喉疾患と看護				四垂	講義
13	精神疾患と看護				四垂	講義
14	事故・外傷と看護				四垂	講義
15	まとめ				四垂	講義
受講上の注意				評価方法		
				筆記試験		100点
使用するテキスト						
小児臨床看護学各論(医学書院)						
参考文献						

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する